

☆世 界

**綿 花** 綿花、ポリエステル価格は安定により綿花需要回復へ

2010/11 年の綿花価格の急騰後、ポリエステルの需要が増加したため、多くの紡績企業が綿花の使用を減らした。ポリエステル価格は、2013/14 年の大半で 74-76 セント/ポンドと非常に安定していたが、2014 年 4 月に 65 セント/ポンドに急激に下降、綿花価格はピーク時には 99 セント/ポンドにまで高騰し、価格差が拡大していたが、その後、ポリエステル価格は 73 セント/ポンドへ上昇し、綿花価格は下降したため、綿花需要は回復した。

2014/15 年の世界の綿花需要は前年 5% 増の 2,450 万トとなる見込み。2014/15 年のアジアの綿花需要は、中国(前年比 5% 増/790 万ト)に牽引される形で増加し、インドでは前年比 6% 増の 540 万ト、残りのアジア諸国は前年比 8% 増の 240 万トとなる見込み。

2014/15 年の世界の綿花生産は前年比 2.3% 減の 2,550 万トとなる見込み。インドでは既にモンスーンが到来し、降雨量は地域によって大幅に異なったが、地域によってはイールドに悪影響を及ぼした模様で、生産量は 600 万トを上回る見込み。インドの 3 倍のイールドを誇る中国は 620 万ト、米国は豊富な降雨により 350 万トを上回るとの予測である。

2014/15 年の世界の綿花貿易は 790 万トに減少する見込みで、主な原因として、中国の綿花輸入が前年比 26% 減の 220 万トであったことが挙げられる。インドの綿花輸出は 80 万トに落ち込む見通しで、これは 2013/14 年の約半分である。米国の輸出は前年比 9% の 250 万トになる見通し。

中国政府は、2013/14 年中に 230 万トの備蓄綿花を放出するものと見られ、これは今シーズンの購入綿花 630 万トの約 37% に相当する。更に、今年政府による綿花購入額が綿花の放出額を上回った 2 回目の年であり、これにより再度、備蓄量 1,140 万トに増加すると予測される。

中国の期末在庫は 1,190 万トとなった。中国を除く世界の 2013/14 年の期末在庫は前年比 6% 増の 860 万トで、これは 2007/08 年の 880 万ト以来の最高レベルで、これにより 2014/15 年の綿花価格に大幅な下押し圧力がかかることになった。

## 世界の綿花需給見通し

(100万ト)

|      | 2012/13 | 2013/14 | 2014/15 |
|------|---------|---------|---------|
| 生産   | 26.68   | 26.13   | 25.43   |
| 消費   | 23.31   | 23.29   | 24.50   |
| 輸入   | 9.87    | 8.98    | 7.93    |
| 輸出   | 10.09   | 8.98    | 7.93    |
| 期末在庫 | 17.75   | 20.60   | 21.69   |
| 価格*  | 88      | 91      | 85      |

Cotlook A インデックス(セント/ポンド)価格は、中国を除く世界の在庫率の見通し、中国の綿花輸入見通し等をもとに推計した。

## ☆中国

### 技術 吉林化繊、新型難燃繊維の開発に成功

大手アクリル・レーヨンメーカーの吉林化繊は、このほど難燃レーヨン繊維吉沃尔と難燃アクリル繊維 Lotan の本格的な開発に成功した。

吉沃尔は、紡糸前に専用のノンハロゲンであるリン系難燃剤を添加することで恒久的な難燃性が付与している。さらに、セルロース繊維が従来持っている天然繊維の特性も保持している。使用されている難燃剤は現在国内で唯一商業生産が実現されたリン系難燃剤で、国家発明特許を取得済みである。吉沃尔はEUのREACH規則の認証を得ており、50%の吉沃尔と50%のアラミド繊維を混紡した生地はEUの難燃防護服基準の認証を取得している。主な用途は、消防服、静電気防止服のほか潜水艦の装備品、ベビーシート、カーテンなど広範である。

LOTANは優れた耐熱性、難燃性を有する一方、優れた染色性能を持つことで、生地はカーキ色、紺色、ターコイズブルー、黒、迷彩服緑色などで染めることができる。主な用途は、フィルター、自動車、高速鉄道、飛行機の内装、クッション、シートカバー、カーペット、毛布、難燃作業服、消防カバー等である。

## ☆オーストリア

### 経営 世界最大の TENCEL 工場が稼働開始

大手セルロース繊維メーカーLenzing Groupは、このほど、オーストリア北部のLenzingにある世界最大級のリヨセル繊維 TENCEL 工場の生産を開始した。2014年末までにフル稼働を目指す。工場の建築期間は24

ヶ月、今回の工場では、公称年産能力が6.7万トと従来の約4倍に当たる単一の生産ラインを導入した。この大型ラインの設計によって投資費用も1.5億ユーロ(1ト当たり2,200ユーロ)と非常に安価に抑えられているため、同社では、*TENCEL*をテキスタイル・不織布向けに普及させていくための有力なアプローチとなるとしている。

この工場の稼働開始によって、Lenzingの*TENCEL*年産能力は約15.5万トから約22.0万トへの増加する見通しである。

以上